

Big today

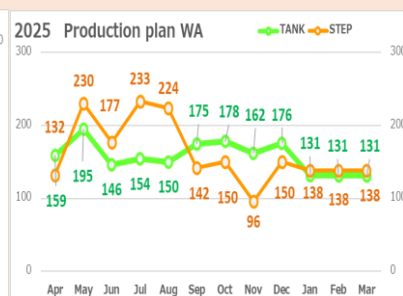
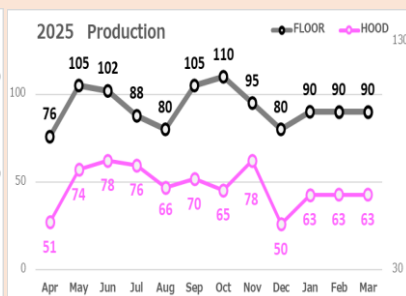
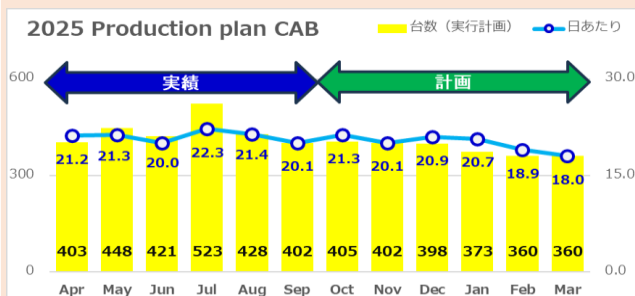
vol. 370 2025. 10



今月号のトップ面は、DAIKYO CORPORATION(THAILAND)LTD. 北村社長より記事を頂きました。

大京グループの皆さん、日々の生産活動お疲れさまです。
今年も日本の夏は猛暑が続き、大雨や突風といった自然災害の報道を毎日のように目にしました。その中でも、酷暑については石川県でも40度を超える日があり、大変な日々を過ごしたと思いますが今は徐々に過ごしやすくなったと思いますので、短い秋かもしれませんが、趣味などを満喫して体を癒してほしいと思います。タイの今は雨期の終盤で毎日、多かれ少なかれ雨が降っています。最低気温が約25度、最高気温が約31度と雨だけを除けば過ごしやすい日々です。今年もタイの各地で水害が起っていますが、DKTのある地域では大きな被害は発生していません。雨期が終わるまでは気を抜かず我々のできる事を実施していきます。その後は短いですが、タイの1年で最高の季節が来るので今から待ち遠しいです。

DKTのCAB生産状況についてですが、ピッチタイムを1台20分の日当たり生産22台と設定し上期については計画通りの生産を実行できました。上期CABの生産実績は2,625台
下期の生産計画は2,298台で、通期では4,923台とほぼ期初のBP通りの予定となっております。しかし、上期と下期を比較すると12%CABの生産台数が下がる事となります。



このような時だからこそ品質維持や品質向上を目指した改善に積極的に取り組んでいきます。その中でも品質向上を最優先課題とし、社員一人ひとりに対するQC活動の再教育を継続的に実施します。PDCAを基軸に、事実とデータに基づく問題解決、真因追究、標準化と再発防止を徹底し現場主導で課題達成に取り組めます。そして11月に行う社内QC大会で内容とレベルを確認・指導してスパイラルアップを目指します。また製造競争力の源泉である「技能向上」を全社重点として推進します。技能伝承を計画的に進め、BKCの技能大会で上位入賞を果たし、来年こそはオールコマツ技能競技大会出場を目指していきます。DKTはまだまだ成長過程ですので、大京グループの皆さん引き続きご支援並びにご協力をよろしくお願いします。

品質方針 唱和カード

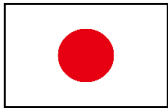


QC活動



BKC技能競技大会





皆さん、日々の生産活動お疲れ様です。

朝晩も涼しくなり、秋の訪れを感じるようになってきました。
「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」など、何をするにも良い季節です。
地域のお祭りや学校の運動会など、楽しみの多い時期でもありますね。

私事ではありますが、今年も昨年に引き続き、10月末の金沢マラソンに挑戦します。
今年の夏は例年以上に暑い日が続き、8月4日には小松市で40.3℃を記録するなど、大変な猛暑となりました。
日々の生活でも熱中症に注意しながら過ごす毎日が続き、皆さんもご苦労されたことと思います。
私も夏場は思うように走ることができず、練習不足は否めませんが、まずは完走を目指し、
できれば目標タイムの達成にも挑戦したいと考えています。残りわずかな期間ではありますが、
今できる準備をしっかりと行っています。



話は変わりますが、過ごしやすい秋もあと少し。まもなく冬がやってきます。
今年の冬は大雪が予想されており、厳しい季節になるようです。
二宮社長もよく「夏に冬のことを、冬に夏のことを考えよ」とおっしゃっています。
近年では想定外の自然災害も頻発していますので、今のうちから冬への備えを万全にしておきましょう。

そして、その先には来年の新工場稼働が控えています。
大京もいよいよ設立50周年を迎え、次の節目の年を迎えます。
現在、皆さんが一丸となって新工場立上げの活動を進めておられますが、この取組みこそが今後10年、
20年先の大京を形づくる礎となります。

データに基づく確かな検討と議論を重ね、従業員・お客様・協力企業、そして関係するすべての皆さまに
喜ばれる新工場と一緒に作り上げていきましょう。
今を楽しみ、未来への備えを怠らず、さらなる成長を目指していきましょう。
皆さんの力があっての大京です。これからもよろしくお願いします。

業務部 谷保 裕樹

コマツ工業専門学院生実習

10月15日(水)、コマツ工業専門学院19期生(1年生)の
皆さんが来社され、板金・塗装・組立の各工程を見学され
ました。

その中でも、塑性変形の学習の一環として、板金課の
1000tプレス、ヘミング加工を中心に見学いただき、理
解を深めていただきました。

質疑応答の場面では、活発なご質問やご意見を多数い
ただき、非常に有意義な時間となりました。

また、今回は初めて弊社工専卒業生との交流の機会も
設け、今後の工専生活や卒業後のアドバイスを通じて、
親睦を深めることができました。

在校生にとって卒業生との交流は貴重な経験となるた
め、今後もこのような取り組みを継続していく予定です。
この度はご来社いただき、ありがとうございました。



こまつの杜にかかしロードをつくろう

9/13(土)から10/17(金)まで、こまつの杜でかかしの展示が行われました。

2025年度かかしコンクールでは、生産部各課の精鋭たちが集まり、大京かかしを作成しました。かかしのタイトルは、製作メンバー全員で打ち合わせを重ね、テーマを出し合い、多数決の結果、「マッチョの豊作祈願」に決定しました。

このタイトルには、現在問題となっている「米不足」を踏まえ、「力強く豊作を祈願する」という思いが込められています。

かかし作成で最も苦労した点は、俵の製作でした。

製作期間の約1ヶ月間、力強さを表現できるよう、メンバー全員が知恵を出し合い、協力してかかしを完成させることができました。

～タイトル～マッチョの豊作祈願

担当：生産部



2019度
生産部



2021度
業務部



2022度
企画部



2023度
品保部



2024度
総務部





10月カレンダー						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11月カレンダー						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24	25	26	27	28	29

○ 教育の日

コマツ様 若手設計 大京見学会

10/2(木)にコマツ栗津工場より若手社員の設計者約20名の方々が、意見交流と工場見学のため来社されました。弊社がキャブ、外装品、タンク、ラジエータなど多くの生産品目を製造していることから、板金、塗装、組立の製造過程を理解し、今後のより良い設計へ繋げることを目的に、多くの意見交流をいただきました。

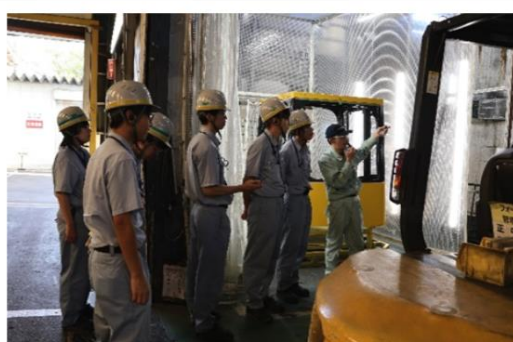
また、弊社の品質におけるPZD活動の取り組みや開発機種・量産立上り機種における実例を用いた説明など、身近に感じられる内容で設計とのつながりを理解いただけたと思います。

意見交流会では、板金、塗装、組立それぞれのグループに分かれて行い、製造における具体的な質問と現場での実情や困り事などを意見交流しました。工場見学では、同じくそれぞれのグループに分かれ、その現場に特化した製造工程の説明を行い、現場・現物・現実を肌で感じていただけたと思います。

これからも多くの機種設計に携わる設計者の方々と交流させていただき、弊社としてもコマツ製品の更なる品質向上、生産性向上、コスト低減など提案力を重視した取り組みをできればと再認識いたしました。

企画課 副課長 村上 将

板金課



塗装課



組立課

